

えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報のタイトルにしています。<学校HP <https://isawachu.edumap.jp>>

2025 年（巳年）

3 学期スタート！

保護者、地域の皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

胆沢中学校は、市内他校より一足早い1月9日（木）に始業式を迎え、1年で最も短い、43日間の3学期がスタートしました。

冬休みは、年末年始の暦上、家族とゆっくり過ごすことができた生徒が多かったかもしれませんが、残念ながら感染症のため体調不良だった生徒もいたようです。

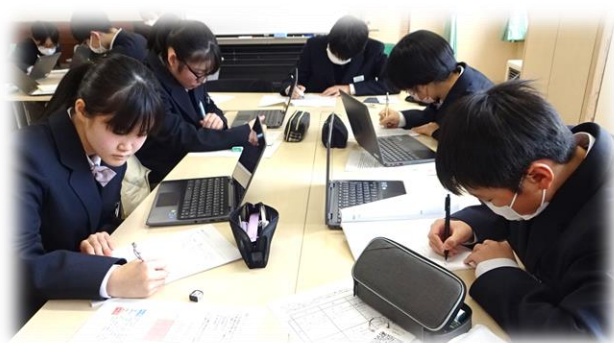
感染症は現在も流行しており、予防や体調管理に留意してほしいと思います。特に、入試を目前に控えた3年生が、万全の状態で力を発揮できますよう願っています。

本号では、冬休み中の活動の様子をいくつか紹介したいと思います。

生徒会リーダー研修会

12月25日（水）に、リーダーとしての自覚を高めることや、今後の活動計画を立てる

ことを目的とした、1・2年生の生徒会リーダー研修会を開催しました。参加生徒は、生徒会執行部、専門委員長、応援団長、学級委員長の28名です。



校長講話、交流活動、演習（グループワーク）を通して、リーダーとは何か、どのように行動したらよいかという「リーダーとしての在り方」を考えたり、具体的な活動計画を立てたりしました。どの生徒も積極的にアイデアを出し合い、活発に討議を進めていました。

今回の研修を生かしたリーダーのこれからの活躍が楽しみです。



頑張るリーダー達にサンタクロースが現れました！

中学生科学体験研修

1月6日・7日、奥州市中学生科学体験研修が行われ、胆沢中学校からは、2年生の小原嘉月さんと高橋佳太郎さんが参加しました。



到着式

参加者は市内15名の中学生と4名の引率の先生方です。茨城県つくば市において、(独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)などを訪問し、最先端の科学技術について学びました。他校の生徒との交流から学ぶことも多かったことでしょう。研修の報告を楽しみにしています。

HOP!STEP!!あたご塾

12月24日から1月7日まで、年末年始を除く6日間、愛宕地区センターを会場に、「HOP!STEP!!あたご塾」(胆沢愛宕地区地域未来塾事業)が今年度も開講され、愛宕地区の1・2年生9名が参加し、地域の先生方5名から多くを学びました。

初日には、オリエンテーションとしてドローン飛行体験も行われ、大変貴重な体験をしていました。



講師(左から)千田勉先生、安倍初雄先生、佐々木哲也先生、安倍静雄先生、高橋清嗣先生



ドローン飛行体験

2025年の抱負

その他、冬休み中の校内では、部活動を頑張っている姿、3年生が面接練習や作文指導を受けている姿などが見られました。

「冬休みに頑張ったことは何ですか」と生徒に尋ねてみたところ、「部活動」「規則正しい生活をしたこと」「勉強(教科の先生に質問をして学んだ)」などの答えが返ってきました。

2学期の終業式で、校長式辞として、「元旦に新年の抱負を考えよう」と話し、3学期の始業式でも話しました。それぞれの生徒が新年の抱負を胸に、新たな気持ちで3学期をスタートしたと思います。学校が「夢を叶えるところ、夢を叶える準備をするところ、夢を見つけるところ」となるよう、今年も教職員一丸となって、生徒を応援していきます。